

活動報告書			作成	令和4年3月6日 作成者:平野和夫
活動名	「木もれび森 薪割体験」 (公財)まち・みどり公社殿と共催		活動日時	令和4年3月5(土) 9時~12時
場所	B地区	出席者	一般参加者:10名 まち・みどり公社殿: 細谷、山崎 こもれび:浅川、安達、伊藤、梅田、北村、黒岩、白川、杉山、平野、深澤、本田、目黒、 合計 24名 敬称略	
使用機器	手ノコ・斧 薪割機(会員所有)			
活動内容	<p>今年度は、まち・みどり公社殿と共催で「木もれびの森 薪割体験」を行った。参加動機を伺うと、キャンプ・バーベキューを趣味としている人が多く、「焚火で使用する薪を調達したい」との人が多かった。</p> <p>1. 活動スケジュールは、 ●挨拶 ⇒ ●ラジオ体操 ⇒ ●ヘルメット・手ノコの配布と身支度 ⇒ ●作業安全教育と作業方法の説明 を行った後、 ① 枯損木除伐材の整理、②林内の4か所に散在している除伐材の回収（先に40cm長さに玉割っていたもの）③斧及び手動薪割機で薪割。④薪を参加者に配布</p> <p>2. 情況写真</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;">    </div> <p>3. 成果 ●林内に放置された除伐材の林外への搬出により活動地がきれいに片付いた。 ●10名の参加者から2名の入会希望者があった。定例活動日に参加して作業内容を確認してから入会手続きをしましょうと伝えた。</p> <p>4. 振り返り まち・みどり公社殿のお力で、広報さがみはらによる参加者募集ができたため、短期間で定員の10名に達し、キャンセル待ちも出た状況。来年度の共催実施のお話もいただいたため、参加者定員を15名程度まで増加することを検討する。</p>			
				以上